



はやしのはなし

理念

Heartful & Healing Hospital ~ハートフル アンド ヒーリング ホスピタルとして~
私達は常に優しさと思いやりの心もち、良質で信頼される医療の実践により心から癒される病院であることを目指します。

ダ数え歌』を十番まで淀みなく歌ってくれました。あとで聞くと戦前、女子師範を出られた方とのことで、患者さん一人、ひとりにそれの歴史があることを知らされ

私には長い間、脳神経外科医として急性期病院に勤務してまいりました。この間、まず病気を治すことが急務で、病棟での患者さんとの心の触れ合いは余りありませんでした。唯、退院時の素晴らしい笑顔は頂



もっと笑顔を
院長 上津原 甲一



今年五月取材に来られた九州医療新報の記者の方に、b a s e d m e d i c i n e のお話をしたら、患者さんの「物語」を診る一寄り添い、共鳴する医療を目指す一病院と紹介されました。看護師さんに患者さんに寄り添う心を開く看護を目指してらるううにしました。ベッド脇に患者さんの家族の写真を撮るようになった。これら写真を通して患者さんへの感情移入ができればと思っています。段階で何をとり入れるか。その人には左脳と右脳があります。その脳に役割分担があり、左脳は知的脳、要素脳と呼ばれ、思考や行動などの役目を担っています。右脳は情緒脳、音楽脳と呼ばれ、人の調和を重んじる枠目を持っています。また心の三原色(神経伝達物質)として、ドパミン・ノルアドレナリン・セロトニンがあります。ドパミンが分泌されると情熱的で、心が満たされるようになります。ノルアドレナリンが分泌されると集中力、活動、闘争心、不安などが高まります。

入院中は右脳の働きが衰えます。入院中の不安、孤独感などで、左脳心配事が多くなり、アドレナリンに支配されています。右脳を刺激すればドパミンが分泌され、心豊かな感情が流れます。右脳への刺激は右脳には必要です。音楽の中枢は右脳にあります。音楽によって右脳を刺激する音楽療法を取り入れることにしました。この十月から週一回の割合で、専門家をお招きして音楽療法を行っています(右写真)。殆ど感情の表情の無かった患者さんから「蘇州夜曲」が流れた時、涙が止めとなく流れた光景は忘れられません。曲のたびに笑顔が漏れ、看護婦さんと手を取り合う姿は、封印されていた暖かい感情の再燃を想像させ、次へ取り組む音楽運動療法への勇気を頂き



インフルエンザを予防しましょう!

毎年、冬になると流行するインフルエンザ! 普通の風邪とは違い、高熱・頭痛・関節痛・筋肉痛などの症状が全身に及びますが、咳や鼻水が出るなど、一般的な風邪症状のみ場合もあります。インフルエンザの予防策として最も効果的なのはインフルエンザワクチンの接種を受けること。インフルエンザにかからずにすむかもしなかったとしても、重症化を防げます。インフルエンザワクチン接種後、効果が表れるまで2週間程かかりますので、早めの接種をお勧めします。また、日常生活では①外出後の手洗い・うがい、②外出時のマスク着用、③加湿器の活用、④バランスのとれた食事、⑤十分な睡眠で、体の抵抗力を高めるようにしましょう。急な発熱など、インフルエンザにかかったかな?と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。

当院でのインフルエンザ予防接種について

- 一般(13歳以上) 3,500円
- 65歳以上で鹿児島市内在住の方 1,500円

来院の際、インフルエンザワクチンをご希望の方は、受付スタッフにお声掛け下さい。その他、質問などございましたら、受付または総合案内までご相談下さい。



HAYASHI core support 林ケアサポート株式会社



有料老人ホーム すこやか

笑顔ある生活を支えたい...

住宅型有料老人ホーム すこやか (居室数 17室)

お陰様で現在満床ですが、入居予約、見学はいつでも行っています。見学ご希望の際は、事前のご連絡をいただくと幸いです。

連絡先 099-263-8157

すこやか人! ?の眩き(-0-)...

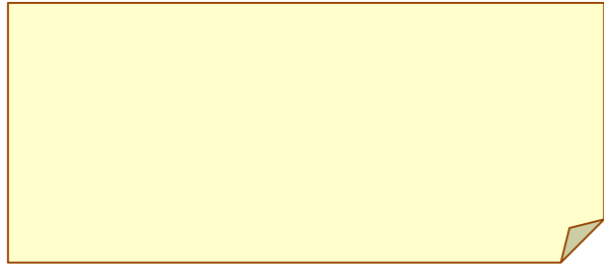
眩き人A: 17人の入居者の最高齢は103歳やっげな(≥▽≤)しっかい歩いてデイサービスやら行っちょいよ(^0^)/

眩き人B: 建物の中も少しづつ綺麗になって、最近では食堂もよか風になったなあ~(^^♪食事もうんまかつ(^)o(^)

眩き人C: 明るかし、職員の上も元気やっど(*^^*)



食欲の秋



200

10

